

広報 な か わ だ 2023年 10月



第514号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2023年10月1日

<https://nakawada-catholic.com>



国民の祝日(敬老の日)を振り返って

フランシスコ・ザベリオ 日野武満神父

一年の暦に国民の祝日は16日ありますが、その中に「一月・成人の日」、「五月・子どもの日」、「九月・敬老の日」と日本の国が今抱えている問題を見つけることができます。

教会に子ども、青年の姿が見えなくなり(クラブ、塾等で)これは中和田教会の問題だけではないようです。今年の敬老の日に、75歳の該当者はいませんが、それ以上の高齢者も含めこれからの教会を担う次世代と一緒にどのように進めていくのか、主のみ旨に叶う祈り、活動を続けていくことが大切です。



教会ごよみ(10・11月)

	日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
10月	1	日	主日ミサ(9:00)	年間第26主日	ロザリオ1(担当第1地区)
	6	金	初金ミサ(10:00)	初金	
	7	土			入門講座(14:00)
	8	日	主日ミサ(9:00)	年間第27主日	ロザリオ2(担当第2地区)
	14	土			教会委員会(10:00)
	15	日	主日ミサ(9:00)	年間第28主日	ロザリオ3(担当第3地区)
	18	水	祝日ミサ(10:00)	聖ルカ福音記者[祝]	
	21	土			入門講座(14:00)
	22	日	主日ミサ(9:00)	年間第29主日(世界宣教の日)	ロザリオ4(担当第1地区)
	29	日	主日ミサ(9:00)	年間第30主日	バザー(担当第2地区)
11月	1	水	祭日ミサ(10:00)	諸聖人[祭]	
	2	木	祝日ミサ(10:00)	死者の日	
	3	金	初金ミサ(10:00)	初金	
	4	土			入門講座(14:00)
	5	日	主日ミサ(9:00)	年間第31主日	(担当第3地区)
	9	木	祝日ミサ(10:00)	ラテラン教会の献堂[祝]	
	11	土			教会委員会(10:00)
	12	日	主日ミサ(9:00)	年間第32主日	(担当第1地区)
	18	土			入門講座(14:00)
	19	日	主日ミサ(9:00)	年間第33主日	(担当第2地区)
26	日	祭日ミサ(9:00)	王であるキリスト[祭]	(担当第3地区)	
30	木	祝日ミサ(10:00)	聖アンデレ使徒[祝]		

※ロザリオの祈りは、主日ミサ前(8:30)に行います。

敬老祝賀ミサが 行われました

9月17日（日）に敬老祝賀ミサが行われました。真夏のような残暑の中でしたが、コロナ前と変わらぬぐらいの参加者でした。今年は記念品該当者はおられませんでした。敬老の祝福と病者の塗油が行われました。これからも健康に気を付けて教会や地域などの活動でのご活躍を祈念いたします。



ミサ後は行事部の主催による「お茶会」とミニパーティーがありました。お抹茶をいただきながら、手品を見たり、皆で合唱をしたりして楽しく談笑しました。準備、片付けにご協力して下さいました方々に感謝いたします。



＜第5地区共同宣教司牧「伝える部門」報告＞

参加者：久我神父 藤沢 大船（2人） 片瀬 戸塚 原宿（2人） 中和田
計9名

7月23日、大船教会にて第5地区「伝える部門」の集まりが開催されました。

前は「聖書に聞く」（雨宮慧神父）の読み合わせをして感想を述べ合い、改めて「宣教」とは何かを考えました。全ては「証し」することである。「宣教」という言葉のものは、「福音宣教」「福音化」「伝令」である。教会が行う宣教は、神が行う宣教に連なって神の業を伝えることである。我々が行うべきことはまず十字架と復活を頂点とする神の業についての理解をいっそう深める事である。

今回は、教会における宣教の具体化について久我神父様からお話を聞きました。

教会における「宣教」とは、教えるのではなく養成すること、生き方である。コムニオ（聖体拝領）による一致の中の多様性を一人ひとりがそのミッション（使命）を果たすことである。

「入信の秘跡の過程」の図をもとに、求道者の誕生から死に至るまでの過程とキリスト者としての成長の過程を考えました。教会で求道者を導くのは司祭、カテキスタだけにお任せしておくのではなく共同体全体で当たることが大事である。入門講座ほどの教会も担当者に任せてしまう傾向があり、その労力が大変である。皆が宣教する人として受け皿になることが求められている。三部門はもともと一つなのだから、固定化しないでチェンジする必要がある。

そのために、＜共同宣教司牧サポートチーム神奈川＞からのお知らせを各教会で周知して講座など共同体から頼んで皆様に参加を呼び掛けてほしい。

（武田幸子）

バザー開催について



コロナ禍と教会リニューアル工事のため、4年間開催できませんでしたが、皆様にはバザー特別献金等でご協力をしていただきました。

ことしになりコロナも第5類になり、マスクなども個人の判断で使用することになりました。

教会ではマスクしようをお願いしていますが、そのような状況のもと、バザーの会を開催し話し合ったところ、**10月29日（日）**に開催することになりました。

バザーの目的は、教会リニューアル工事に伴う借入金返済の為、福祉の為と決めました。皆様にいまお願いしています、バザー特別献金は、借入金返済のため使わせていただきます。

今回のバザーは新しくなった教会を多くの方に見て、知ってもらおうとのことで、近隣の福祉団体のフラワーアーク（花苗等を扱っている）さんや戸塚教会から参加していただけることになりました。開かれた教会をめざす中和田教会ですので、ぜひバザー当日は皆様の近隣の方、お知り合いの方等をお誘いしてご参加していただければ幸いです。

バザー当日は、食事関係（カレー、フランクフルト、焼きそば）中古衣料品、手づくり品、新品雑貨、フラワーアークさん、（花、苗）戸塚教会（手づくり品）、武田さん（肉加工品、野菜）また、ビンゴゲーム等を予定しておりますので、是非参加をお願いいたします。また、バザー開催のため皆さまにご協力をお願いすることがありますので、よろしくをお願いいたします。

（バザーの会 井上 昭男）

委員会だより (文中敬称略)

<9月教会委員会> (9月9日(土) 12名出席)

1. 日野神父様のお話

・今日は大分涼しくなりました。まだ、暑い日が続きます。皆様お元気でお過ごしください。

2. バザーの備品購入について(岩淵(英))

- ・バザーで使う備品(テーブル5台、電気釜、テント)が必要となったので、購入したい。
- ・テーブルは15台あるが、大きな催しには足りないので予備も含めて5台購入する。
- ・電気釜の内釜が紛失しており、ごはん炊きの為に購入する。
- ・テントは教会が広域避難所として指定を受けていることとバザーでは必要なので、1張り購入する。

→承認された。

3. 典礼(柳下)

- ・今後の基本的なスタンスとしては、マスク着用などに留意しつつミサの本来の姿に戻していく。
- ・新しいミサの式次第の未徹底な部分が数箇所あるので、徹底させていきたい。
- ・9/17の敬老ミサでは、記念品該当者はなし。希望者には病者の塗油の秘跡を行う。
- ・10/1から、ミサの入退場の行列再開。
- ・10月中の主日ミサ(10/29は除く)前にロザリオの祈りを実施。
- ・11/5(日)に日野神父様の卒寿のお祝いをする。
- ・11/12(日)に七五三のお祝いをする。8才以下のお子様(知人も)の希望者を募る。

4. 財務返済計画のシミュレーション(小野(雅))

- ・2022年から教区借入金の返済が始まった。2022年12月に3年分の繰り上げ返済を実施した。
 - ・建設月定献金だけで借入金返済を計画することははや困難で、“特別献金”に頼らざるを得ない状況に至っている。(この課題は、本質的に3年前に教会委員会で報告した内容と同質である。)
 - ・返済のみならず、修繕費を積み立てていくことが必要である。
- (意見)
- ・40~50代の若い方々に教会に来て活動してほしい。献金額はその結果である。バザーなど良い機会である。
 - ・この課題を先送りせずに(次の世代にこのまま残

すのではなく)教会委員会主導で対応策を練る。

5. 2024年度の予算申請案策定のお願い

- ・申請書をお渡ししましたので、昨年同様記入してください。9/24(日)迄に財務へ提出のこと。

6. その他(各Gからの報告等)

(行事・磯田) 9/17の敬老ミサの後、茶話会でお抹茶を用意する予定です。

(財務・小野(和)) 8月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計報告が行われた。

(福祉・小野(雅)) ①「アルペなんみんセンター施設長のお話を聴く会」が開催された。参加者は約40名。戸塚教会からも多大なご協力と10名の方々のご参加をいただいた。

②いろいろな団体からの寄付への対応に関する基本指針を提案した。

1. 「愛の献金」を軸に対応
2. 年間総額を固定
3. 配分先・金額は福祉Gで起案、教会委員会が承認

→承認された。

(記念誌編集・武田) 7月から編集会議をスタートした。12月に300冊完成予定。記念誌献金箱を用意する。

(総務・横塚) 10月ホワイトボード予定。聖書の会は休会(神父様の手のケガの為)。

- ・<教会のセキュリティ>として、キッチン、物置の鍵、事務室の鍵の設置の検討を営繕に依頼した。管理体制の見直し&徹底に努めたい。

以上

(次回委員会 10月14日)

教会からのお知らせ

■帰天

マリア 松下 ツヤ子様

7月30日に帰天されました。(享年 83)

マリア・マグダレナ 福島 久子様

8月10日に帰天されました。(享年 90)
謹んで、哀悼の意を表します。

(総務グループ)